



合唱コンクール 感動をありがとう！！ 全員に拍手です！！

先週の金曜日、浪切ホールでおこなわれた第25回合唱コンクール。今年ものべ380名の保護者の方にご来場いただき、本当にありがとうございました。

今年は、例年よりも少し早めの日程ということもあって、文化祭が終わったあと、約1か月しかなく、その間に中間テストもあり、3年生は学力診断テストもあって、本当に大変だったと思います。早い段階で前向きに取り組めるようになったクラスもあれば、なかなか、クラスの練習がうまくいかず、悩み苦しんだ人もいたことと思います。でも中間テストが終わり、いよいよ本番まであと2週間というところになると、朝練習にも熱がはいる、校内のあちらこちらから大きな歌声が聞こえてくるようになり、学校全体が歌に包まれているような気持ちになりました。昼休みも給食の後片付けを大急ぎでして、練習場所に急ぐ姿を見ると、「きっと今年もいい合唱コンクールになる。」と確信しました。

「結果よりも過程が大切」 繰り返し繰り返し、子どもたちに言っていることばですが、グランプリや最優秀賞など、当日の発表の結果は、それぞれわかれましたが、この日にいたるまでの取り組みの過程で得られたことは、何物にも代えがたいものです。一生懸命になるからこそ、うれしさ、悲しさ、くやしき、喜び、いろいろな感情がわきでてきて、まわりの人との関わり、自分自身に対する思いなどが深まり、心が成長していくのだと思います。これまで気づけなかったクラスメートの素晴らしい面にもいっぱい気づいたことでしょう。この合唱コンクールをきっかけにして、どのクラスも、さらに思いやりがあり、お互いのことをちゃんと認め合え、正義がいつも通用する学級にしていってほしいと思います。

《保護者のみなさま》

たくさんアンケートありがとうございました。いただいたご意見は、来年度、生かしていきたいと思ひます。一部ですが、紹介させていただきます。

本日は、すばらしい合唱コンクールをありがとうございました。もう、25回目なのですね。保護者、ご来賓用パンフレットの表紙のイラスト楽しくて、アイデアいっぱい、すごくすてきですね。舞台の看板も優しい雰囲気ですごくきれいです。

クラスで力を合わせて一つの合唱に仕上げていくのは、大変なことだと思います。時にはけんかしたり、皆のモチベーションが低いこともあったと思います。今年で8年連続、観せていただひていますが、いつも最後の3年生の有志合唱のところでぐっと胸にきます。光陽中学校の合唱コンクールは、一年ごとの行事ではなくて、3年生の有志合唱で完成するのだと思います。今年も素晴らしい合唱でした。だから、伝統的に続いていくことに意味があると思ひます。

いろいろなご苦勞もおありだと思ひますが、こうして続けてくださっている先生方と関係の方々に感謝します。ありがとうございました。(2年生保護者様)

何故、こんなに感動してしまうんだろう・・・。歳のせいなのかもしれませんが・・・。女子・男子が綺麗にハモった時、息ピッタリだった時、そんな時だけじゃなく、クラスが1つになって同じ方向を見て取り組み、悩んだり、傷ついたり、喜んだりしながら頑張ったんだと思ひると、そして、それを先生方が見守り、支え、励ましながら今日を迎えたんだと思ひると、その背景があちこちで見え、感動しかないんです！！

この行事によって、子どもたちは、自分たち自身でたくさん感じ、学び、素敵な経験の一つになっていくんだと思ひます。一生懸命に目標へ走る姿は、側で見ていて気持ちが良ひし、応援したくなりますね。

子どもたちに負けてられません！！(笑)私も頑張ります！！
今日はステキな時間を過ごさせてもらひ、元氣いただきました。
子どもたち！！先生方！！ありがとうございました！！

(1、2年生保護者様)

